

クラスだより <秋号>

2023 年度

ひなた保育園

保育目標

- ・感性豊かな子ども
- ・発見できる子ども
- ・認め合える子ども

保育理念

子どもの力を信じ
優しい心と豊かな感性を育てる



ひなた保育園では、年 4 回クラスだよりを発行しております。本年度より、写真を入れたり、枠を大きくしたりと少し様式を変更いたしました。お子さまの成長などを、共に感じていただけたら嬉しく思います。



クラスのわらい

つくし組

- ・一人ひとりの生活リズム、個性、発達に応じた信頼関係を築く
- ・聞く、見る、触るなどの経験を通して感覚遊びを楽しむ

せい組

- ・保育者との人間関係のもと、自分でしようとする気持ちが芽生える
- ・いろいろなものに興味を持ち、気づいたり感じたりする

のいちご組

- ・快適な環境のもと、基本的な習慣を徐々に自分でしようとする
- ・経験の中で感じた事や、思い浮かべた事を感じたままに表現して楽しむ

みつば組

- ・自我が成長し、自分について認識と同時に、家族、友だち等の関係が分かる
- ・感じた事や思った事を様々な形で自由に表現する

ふきのとう組

- ・友だちとの繋がりが深まり、集団で活動することを楽しむ
- ・友だちとイメージを共有しながら、想像したことをいろいろな方法で表現する

たけのこ組

- ・人の立場を理解して行動し、自主と協調の姿勢や、態度が身に付く
- ・友だちとイメージを広げながら、いろいろな表現を楽しみ、達成感を味わう



各クラスの様子



つくし組(0 歳児)

過ごしやすい日が増え、戸外遊びにたくさん行くようになりました。戸外では、どんぐりを拾ったり、落ち葉の上を歩いてみたりと秋の自然にたくさん触れています。先日は拾ってきた木の実を使ってマラカス作りをしました。指先も発達し、木の実を器用につまんで、ペットボトルにボタンと落としていました。また、戸外遊びが大好きな子ども達は、保育士が帽子や靴下を準備していると「はやくいきたい」と窓に張り付いてアピールします。そして、自分で帽子をかぶろうとしたり、靴を履こうとしたりする姿が見られるようになりました。少しずつではありますが、身の回りのことを自分で出来るように関わっていこうと思います。



せい組(1 歳児)

夏が過ぎ、園外でたくさん遊ぶようになりました。夏前に比べ歩ける距離も増え、少しずつ友達と手をつないでの散歩にも挑戦しています。手つなぎ散歩の成果か、先日は室内で〇くんがTくんを誘って手をつなぎ、仲良く散歩ごっこを楽しむ姿が見られました。まだお話ができない二人ですが、笑い合って一緒に歩く姿が微笑ましかったです。このように普段の遊びの中で友達との関わりが増え、「カーレー」や「いっしょにあそぼう」といった言葉を使ったやりとりも見られるようになりました。しゃべれるしゃべれないにかかわらず、友だちとのやりとりが増えて毎日にぎやかなクラスです。まだぎこちないやりとりも多く、気持ちを言葉にできず手が出てしまうこともあります。一つの成長段階ととらえて暖かく見守っていこうと思います。



のいちご組(2歳児)

最近はお虫捕りが、とても上手になりました。

4月当初はお虫を見つけると『ギャー』と逃げていたのですが、今ではお虫がごいっばいになるぐらいバッタやカエルなどを捕まえられるようになりました。

また、お虫を捕まえられない子に対して、「取ってあげるね」と、声をかける優しい姿も見られます。最後は、みんなで「バイバーイ」と手を振って逃がしてあげました。

夕方、園庭に出て友達同士で鬼ごっこをしたり、砂場などで、みんなでお家ごっこをして、友達同士で遊ぶ姿も、見られるようになり成長が感じられます。



ふきのとう組(4歳児)

少しずつ気温が下がってきて秋らしくなってきましたね。晴れていてすがすがしい日が多かったので、毎日様々な場所に行き、体いっぱい使って遊んでいます。

長い道のりも子ども同士手をつないで歩くのが上手になり、日々逞しく成長しているなぁと感じます。公園ではジャングルジムやブランコなどの遊具を楽しんだり、子ども同士ごっこ遊びやルールのある遊びをしてやりとりを楽しむ姿が見られます。

また、造形展にむけて、秋の自然物探しもしています。自分で見つけたどんぐりや木の実、枝を使ってリース作りをしたり、段ボールや陶芸で自分の思い描くものを形にして楽しんでいます。じっくりと時間をかけて作った物が出来上がると、どの子もやりきった良い表情をみせてくれます。



みつば組(3歳児)

最近、歩くのがとても上手になりました。

先日、初めて秋葉山古墳に挑戦しました。道中は、急な坂も長い道のりもずんずん歩いて進み、古墳では五つの山を上り下りして、自然探索しながら元気いっぱい遊びました。保育園に帰ってからも「つぎは清水寺公園に挑戦だね」ととても逞しい子どもたちでした。

また、子ども達は探検ごっこが好きで、特にわんぱく公園での探検が大好きです。公園の端から端まで歩き回り、見つけた木の棒をカメラに見立てたり、長い藁を引っ張りおおきなかぶごっこをしたり、カラスウリ等を見つけたりしてげんきいっぱい楽しんでいます。



たけのこ組(5歳児)

秋の心地よい季節になり園外へも積極的に出掛け、遠足で行った芹沢公園や谷戸山公園など遠い公園へもしっかりとした足取りで歩き、体力がついてきている子どもたち。コオロギやアリジゴクなどたくさんの虫を見つけ、クラスに生き物コーナーを作り観察しています。

収穫した野菜も食べ頃になり、ポップコーンパーティーや焼き芋を行い、育てた野菜を目の前でクッキングして食べ、「おいしい！」と第一声！満足感でいっぱいの様子でした。稲刈りをしたお米も脱穀・粳摺り・精米の工程を経て迎えたおにぎりパーティーも大成功でした！

そして10月より午睡が週2日のみとなり、午睡をしない日は園庭で縄跳びやバナナ鬼など集団遊びを楽しんでいます。(今後はドッボールを始める予定です) 初めのうちは生活リズムが変わり、夕方になると眠くなってしまう子もいましたが、少しずつ午睡をしない習慣に体が慣れてきたようです。ご家庭でも早寝早起きを心がけましょう。

